



# 姫路市環境基本計画

(2021 - 2030)

自然とひとが調和した  
持続可能な環境にやさしいまち・ひめじ

～ 地域の恵みを未来につなげる循環共生社会を目指して～



# 1. 計画の趣旨

「姫路の環境をみんなで守り育てる条例」第3条において、環境の保全と創造に関する基本理念を掲げ、行政をはじめとした事業者、市民等の責務を明らかにするとともに、環境の保全と創造に関する施策の基本的な事項を定めています。

本計画は、同条例第9条に基づき、この基本理念の実現に向けて、環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために策定し、持続可能な社会の形成を目指すものです。

# 2. 基本的事項

## 計画の役割

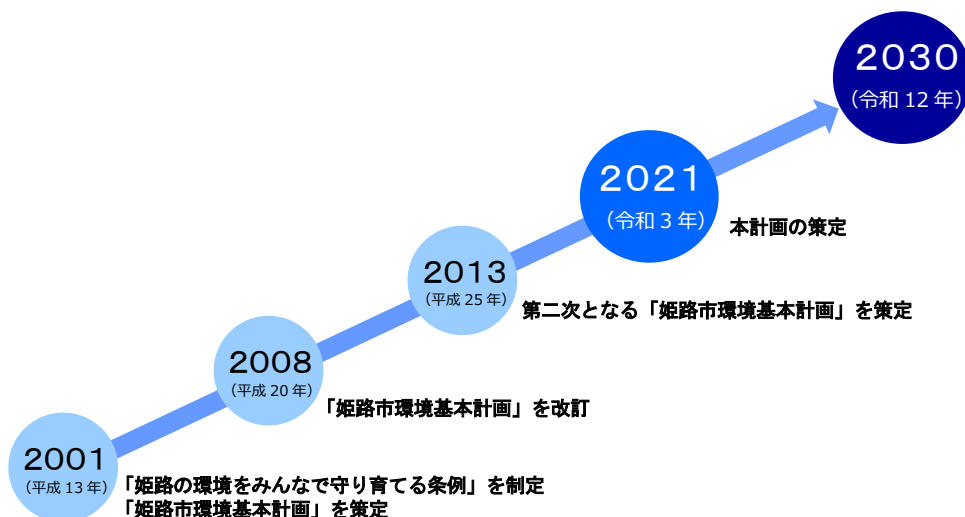
- 中長期的な観点から、環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するもの
- 他の計画の策定及び施策の実施に際し、環境面において整合が図られるべきもの
- 市民、事業者の環境に関する指針となるもの

## 計画期間

令和3年度（2021年度）～ 令和12年度（2030年度）

## 対象地域

姫路市全域（兵庫県や播磨圏域連携中枢都市圏を構成する市町との連携を図る）



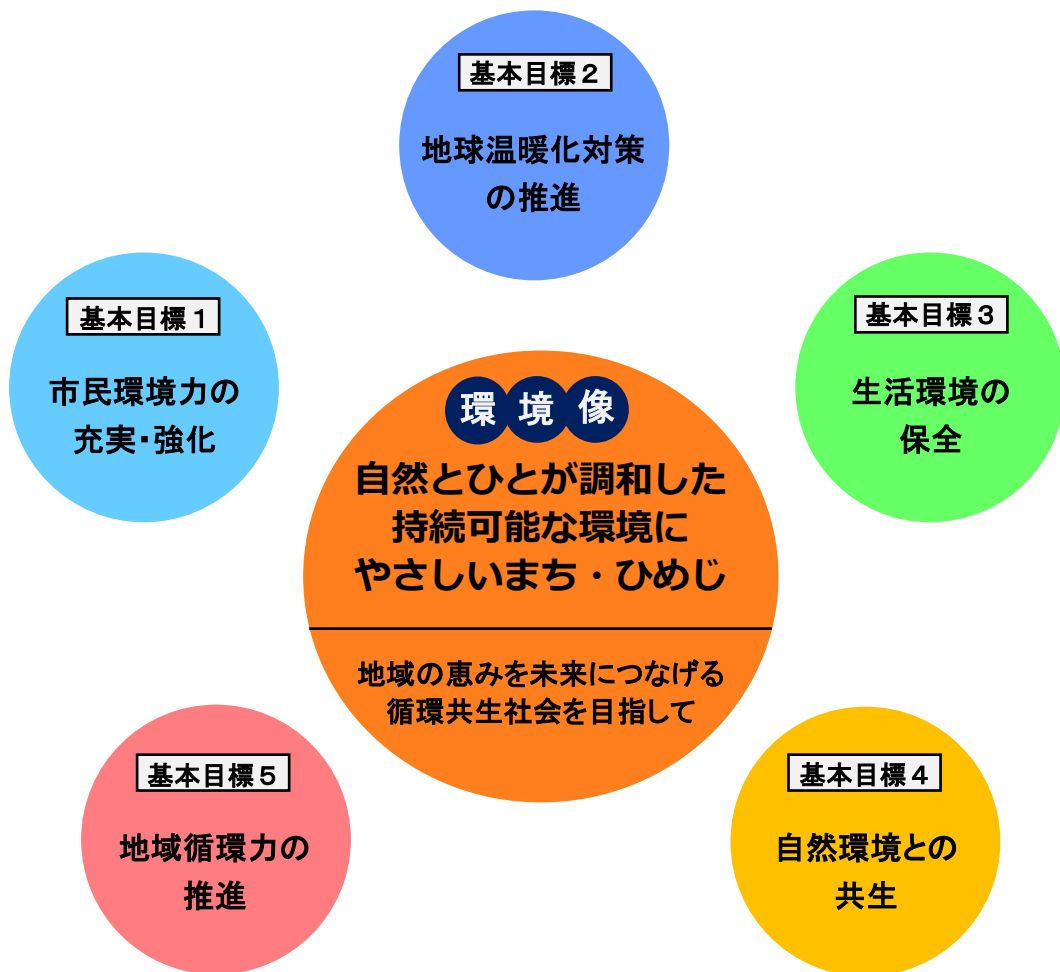
# 3 . 計画が目指すもの

## 環境像

自然とひとが調和した持続可能な環境にやさしいまち・ひめじ  
～地域の恵みを未来につなげる循環共生社会を目指して～

姫路市は、山、川、里、まち、海がつながり、その先には島々が連なる、まさに日本の縮図ともいえる美しく多様な自然環境と世界遺産姫路城や各地域に伝わる祭りなど貴重な歴史文化を有する魅力ある播磨の中心都市です。

美しく豊かな自然や播磨の風土に育まれた歴史文化など、かけがえのない地域の資源をよりよいかたちで次世代に継承するため、循環と共生による社会を形成し、自然と人が調和した持続可能な環境にやさしいまちを目指します。



# 4. 環境像の実現に向けて

基本目標1

## 市民環境力の充実・強化

脱炭素社会、自然共生、循環型社会など各分野の取組を進めるためには、市民・事業者・行政が自らの価値を理解し、相互に協力・連携しながら、持続可能なライフスタイルと消費活動への転換を図ることが重要です。

特に、持続可能な社会の担い手である市民に対して、ライフステージに応じた環境学習の機会を提供するとともに、啓発活動や環境配慮活動の取組を推進し、学びや気づきを深め、さらには具体的な行動につなげることで市民環境力の充実・強化を図ります。

### <推進施策>

- (1) ライフステージに応じた環境学習の推進
- (2) 環境啓発活動の推進
- (3) 環境配慮活動の促進



ひめじ環境フェスティバルの風景

基本目標2

## 地球温暖化対策の推進

脱炭素社会の実現を目指し創意工夫をもって取り組むことで、温室効果ガスの排出抑制のみならず、生活の質の向上、健康福祉の増進、地域環境の改善、地域経済の波及等、コベネフィット（共通便益）による魅力あふれるまちの実現を目指します。

また、気候変動の影響による被害を最小限に留めるため、防災や衛生等、幅広い分野にわたる気候変動適応策に取り組むことで地球温暖化対策を推進します。

### <推進施策>

- (1) 脱炭素型まちづくりの推進
- (2) 気候変動適応策の推進



本市の助成制度を活用して導入された燃料電池バス

基本目標3

## 生活環境の保全

本市の生活環境は概ね良好な状態ですが、健康的な生活を今後も継続して確保していくためには、大気環境や水環境を良好な状態で維持していくことが求められます。

そのため、工場や事業場、建設作業等に対する環境法令に基づく指導と啓発に努めるとともに、大気環境や水環境の監視体制を維持し、良好な生活環境の保全を図ります。

### <推進施策>

- (1) 大気環境の保全
- (2) 水環境の保全
- (3) 土壌環境の保全
- (4) 快適な生活環境の保全



海辺の清掃

### 自然環境との共生

本市の自然環境がもたらす豊かな緑と水や生物多様性は、温室効果ガスの吸収、災害の防止に寄与するだけでなく、美しい自然景観を形成するなど市民の憩いの場としても貴重な資源となっています。

生物多様性の保全に取り組むとともに、緑化の推進や水辺の創出を図ることで、安らぎと潤いに満ちた人と自然が共生する環境づくりを推進します。



水生生物調査

#### <推進施策>

- (1) 生物多様性の保全 (2) 緑の保全と創造 (3) 水辺の保全と創造

### 地域循環力の推進

循環型社会の構築に向けて、3Rが浸透したライフスタイルを実践する市民と環境配慮型ビジネススタイルを確立した事業者が、循環型社会実現の基盤づくりに努める行政と連携・協働し、環境にやさしく、快適な、未来に誇れるエコなまちを目指します。

また、健全で恵み豊かな環境を基盤に経済社会活動が存在していることを念頭に、多様な自然環境や貴重な歴史文化など地域資源を持続的に保全・活用し、自然と人との調和や、地域間の共生を図ることで地域循環共生圏の拡充に取り組みます。



フードドライブ  
もったいないからありがとうへ

#### <推進施策>

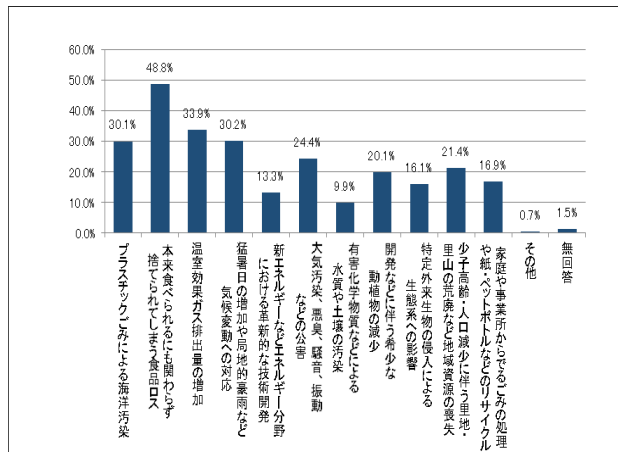
- (1) 循環型社会の構築 (2) 地域循環共生圏の拡充

## ▶ 持続可能な社会とするために ー高校生への意識調査の結果から

近年、温暖化の兆候や激甚災害の増加など、環境の明らかな変化を身近で目にするが増えています。それにより、環境負荷の軽減が急務であるという認識が、市民レベルでも深まっていると考えられます。

右のグラフは環境問題に関する高校生(姫路市立の高校対象)への意識調査の結果ですが、「食品ロス」や「ごみ」といった身近な問題に加えて、「地球温暖化」や「気候変動」といった地球規模の環境問題にも高い関心を示していることから、それがわかります。

目の前にある環境問題を自分のこととしてとらえ、安心・安全で豊かな社会を将来にわたり持続可能なものとするために、市民一人ひとりができる取組を、今から始めましょう。



# 5 . リーディングプラン

本計画が目指す環境像及び基本目標の実現のためには、広範な分野にわたる施策を総合的に推進するとともに、重要性や効果、社会情勢などを考慮した取組が必要です。

そこで、計画全体を牽引（リード）するものとして、以下の3つのテーマを「リーディングプラン」と位置づけ、重点的に取り組めます。

## リーディングプラン

- 1 強靭性（レジリエンス）の向上に資する環境活動
- 2 水素エネルギーの利用拡大に向けた環境整備
- 3 地域資源を活用した持続可能なまちづくり

### 1 強靭性（レジリエンス）の向上に資する環境活動

猛暑日の増加や大型台風が発生など、気候変動の影響を身近に感じる機会が多くなり、市民意識調査の結果からも気候変動影響への適応策を重要と考える市民の割合が高くなっています。

◆住宅用太陽光発電システムの普及などの再生可能エネルギーの導入促進に加えて家庭用蓄電システムの普及を図ります。

◆雨水排水対策事業、災害廃棄物処理体制の確立など、自然災害などに対する強靭性（レジリエンス）の向上に資する活動を進めます。

### 2 水素エネルギーの利用拡大に向けた環境整備

水素エネルギーの利活用分野は多岐にわたり、長期的なエネルギーの安全保障と地球温暖化対策の切り札として成長が見込まれる先端分野として期待されています。

◆燃料電池自動車用水素ステーションの整備や燃料電池自動車、燃料電池バスの普及促進を図ります。

◆臨海部にLNG発電所が集積している強みを活かして、水素受入基地の立地促進を図ることで、水素エネルギーの利用拡大に向けた環境整備に取り組めます。

### 3 地域資源を活用した持続可能なまちづくり

高度経済成長期には公害問題が顕在化し、本市においても騒音や振動、排気ガスやほこりに悩まされ、海では赤潮が頻繁に発生していました。これらの公害問題に市民、事業者、行政が一体となって取り組んだ結果、本市の生活環境は大きく改善されました。

◆南部に広がる臨海工業地域、中枢を担う都市地域、自然の恵みを提供する北部農山村地域や群島地域など、各地域が有するものづくりの技術や人材、豊かな自然資源を活用していきます。

◆地域経済の活性化や少子高齢化、農林水産業の担い手不足など、経済・社会が抱える様々な課題の解決を図り、持続可能なまちづくりを目指します。

## 6 . 計画の進行管理

### ▶推進体制

市長を本部長として関係部局で構成する「姫路市環境基本計画推進本部」を設置し、計画の進行管理を行います。また、本市における環境の保全に関して基本的事項を調査審議するため、学識経験者のほか民間団体等の代表者等で構成される「姫路市環境審議会」を設置しており、計画の策定や見直しの際には、専門的かつ広範な見地から調査審議を行います。

### ▶進行管理



計画推進の仕組み（PDCAサイクル）

### 表紙の写真について

姫路市は、平成 18 年（2006 年）3 月に家島町、夢前町、香寺町及び安富町と合併して現在の市域となりました。この合併により、本市は山、川、里、まち、海がつながり、その先には島々が連なる、多様で美しい地域資源を有することになりました。表紙の写真は、旧 1 市 4 町それぞれが有する地域資源を紹介するものです。

表紙の写真左から、雪彦山（姫路市夢前町）、鹿ヶ壺（姫路市安富町）、赤そば花畑（姫路市香寺町）、キャッスルビュー（姫路市駅前町）、家島諸島（姫路市家島町）

### 裏表紙の写真について

環境像を実現するための重要な要素であり、本市の「地域力」を象徴するものとして、地域で守り伝えられてきた伝統行事や祭礼があります。裏表紙の写真には、春夏秋冬それぞれの季節に市内で催される伝統行事や祭礼の写真を掲載しています。本編の 13 頁から 15 頁でも紹介しています。

裏表紙の写真左から、播磨国総社三ツ山大祭（春）、家島天神祭（夏）、魚吹八幡神社秋季例祭（秋）、書写山圓教寺鬼追い会式（冬）

## 姫路市環境基本計画 概要版

---

発行日 令和3年(2021年)3月

発行 姫路市環境局環境政策室

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

TEL: 079-221-2468 FAX: 079-221-2469

E-mail: [kankyoho@city.himeji.hyogo.jp](mailto:kankyoho@city.himeji.hyogo.jp)

